



みんなで作業をして魅力ある水辺空間を考える場  
「水辺の青空学校」  
第6、7回は、実際に川の中に入り、水の中で川を体験します。

# 広瀬川大橋 水辺の 青空学校 8/23, 9/6

## 第6回8/23 (土) 大人のための川遊び講座

川遊びに関心のある大人向けに、安全管理と楽しむポイントを学びます。

- ・水辺のヒヤリハット
- ・ライフジャケットで浮かんで流れるなど

## 第7回9/6 (土) 川で遊ぼう ～あんぜんに・たのしく・ やさしく～

川遊びの作法を学んでから、網を使って魚や水生昆虫を捕まえて観察します。

- ・川の歩き方
- ・ガサガサのポイントなど

### 【講師紹介】

カワラバン 代表 菅原正徳氏

「川とあそび、川に学ぶ、人を育む。」をミッションに掲げ、子どもから大人までが体験できる水辺のプログラムを実践。小学校や保育園を対象とした出前講座や体験活動では、年間80回、延べ4,000名以上の子どもたちの学びをサポートしています。

カワラバン菅原さんからコメント：

ずっと気になっていた川。いつも見ている身近な川。仙台になくはならない川。皆さんの広瀬川をもっと楽しみましょう！



西公園開園150周年

\*申し込み方法など詳しくは裏面に記載しています。

# 第6回8/23 (土) 大人のための川遊び講座

# 第7回9/6 (土) 川で遊ぼう ~あんぜんに・たのしく・やさしく~

## 【第6回】大人のための川遊び講座

川遊びに関心のある大人向けに、安全管理と楽しむポイントを学びます。

- ・水辺のヒヤリハット
- ・ライフジャケットで浮かんで流れるなど

## 【第7回】川で遊ぼう~あんぜんに・たのしく・やさしく~

川遊びの作法を学んでから、網を使って魚や水生昆虫を捕まえて観察します。

- ・川の歩き方
- ・ガサガサのポイントなど

## 【タイムスケジュール】(予定)

10時 集合~水辺の除草作業

11時~体験講座

12時~交流タイム

12時半終了

## 【場所】

広瀬川大橋左岸 (地図参照 Aのエリア)

## 【募集】

第6回 大人20名

(流れがあり足元の不安定な川を歩くことができる方)

親子での参加も可(小学生以上)

第7回 親子10組(大人1人子ども1~2人\*小学生以上)+大人5名程度

## 【服装】

- ・濡れても水切れの良い化繊素材の服(ジャージやレギンス+ラッシュガード等)
- ・脱げにくく生地もしっかりとした靴(運動靴推奨)
- ・熱中症対策(帽子や首巻きタオル等)

## 【準備】

軍手、長靴、着替え、着替え用の靴、サンダルなど持参してください。

携帯用いす、レジャーシートなどご準備ください。

トイレは公園内にあります。

雨天時:地下鉄高架下にて座学、規模縮小して交流会

## 【参加費】

1000円(小学生は無料)

当日受付にて現金でお支払いください。

## 【お申し込み】

第6回(8/23)締め切り 8/16(土)

第7回(9/6)締め切り 8/30(土)

(定員になり次第締め切ります)

・QRコードから

・<https://forms.gle/fyvRHZG7hXDD7gzN7>



## 【お問い合わせ先】

[gardenofriver@gmail.com](mailto:gardenofriver@gmail.com) \*を@に替えてください

宮崎(080-7723-5392)

GARDEN of RIVER, SENDAI project



「GARDEN of RIVER, SENDAI project」

2023年広瀬川・青葉山 望想アイデアコンテストでの「庭の手入れをするように、集まった人たちが楽しく川原の手入れができた」というアイデアが始まりました。

川の近くに住む1人として何が出来るのか、何をどうしたらいいのか全く手探りでしたが、自然環境、歴史、文化、川とともにある暮らしを育みながら、川のあるまち仙台の魅力を広げ、未来へつなげたいと思いがこぼれと出会いを連んでくれました。

# 広瀬川大橋 水辺の 青空学校 8/23, 9/6



上流から下流を見て  
左が左岸、右が右岸  
です。

【交通機関】地下鉄東西線 国際センター駅、大町西公園駅  
駐車場は青葉山公園等ご利用ください。

【主催】 GARDEN of RIVER, SENDAI project

【協力】 水・環境ネット東北、広瀬川市民会議、

都市デザインワークス、カントリーパーク新浜

【助成】 公益信託 オオバまちづくり基金

令和7年度仙台市青葉区まちづくり活動助成事業

今まで講師の方から、河川管理と住民の利用やかかわり方の変化、川と地域づくり、川の生態系と草刈の視点の違いなどの気づきと学びのほかに、河川敷でイベントをすることや、除草作業後の草の処分、たき火をする際の申請などの行政的な手続きも知りました。  
また各回毎の参加者からいただいたコメントは青空学校の宝物で、みんなの思いが素敵な川を作っていく礎にできればと考えています。